

KTM-100

KTM-200

KTM-100 GL

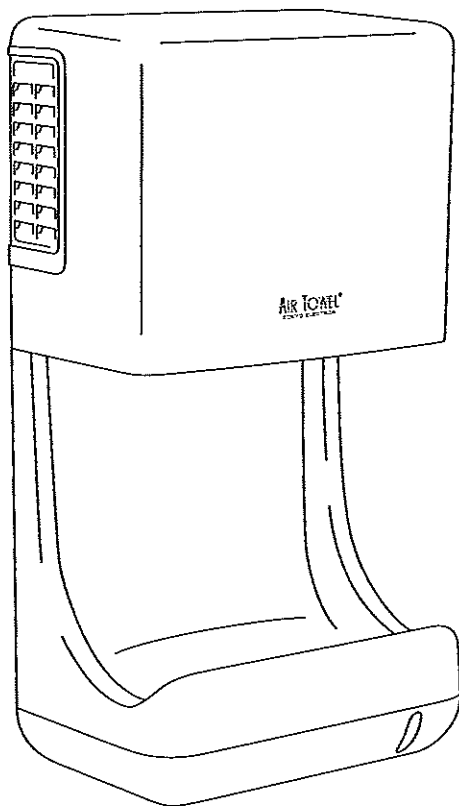
KTM-200 GL

KTM-100 OZ

KTM-200 OZ

取扱説明書

保証書



もくじ

| | |
|------------|------|
| 安全上のご注意・仕様 | 2ページ |
| 各部のなまえ・寸法図 | 3ページ |
| 本体取付方法 | 4ページ |
| お手入れの仕方 | 6ページ |
| 故障かな?と思ったら | 6ページ |
| 保証書 | 裏表紙 |



安全上のご注意

※ 使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

※ ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、誤った取扱をすると危害や損害を生じることが想定される内容ですので、必ず守ってください。

警告



絶対に分解したり、修理・改造をしない
発火したり、異常動作して、火災や感電の原因になります。
※修理は販売店へご相談下さい。



電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない
傷つけたり、加工したり、熱機具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものをのせたり、束ねたりしない。
※傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
※コードやプラグの修理は、販売店にご相談下さい。



お手入れの際、本体に水をかけたり、洗ったりしない
ショートして、火災・感電の原因になります。



電源プラグをぬれた手で抜き差ししない
感電の原因になります。
プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。
※電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。
※長時間使わないときは、電源プラグを抜いてください。



電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
※傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使わないでください。



単相交流100V(KTM-100)を使用する



単相交流200V(KTM-200)を使用する
他の機器と併用すると、発熱による火災の原因になります。



お手入れの際は、必ず電源プラグを抜く
(専用配線のときは、漏電ブレーカーを切る)
不意に作動して、けがをしたり、感電の原因になります。



電源には漏電しゃ断器を取付ける
故障や漏電の際に、感電するおそれがあります。

注意



本体にぶらさがったり物をのせない
落下してけがの原因になります。



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たず、電源プラグを持って抜く
コードがショートや断線して、火災や感電の原因になります。



吹出し口やすき間にピンや針金、金属物の異物を入れない
感電の原因になります。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区別し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です)

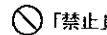


警告 この表示の発は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意 この表示の発は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区別し、説明しています。



「禁止」



「指示に従い必ず実行する」

お願い

- 高温(40℃以上)、多湿(スチームが発生する場所)になる場所では使わない。
(変形や故障の原因になります)
- 吸引口、吹き出しノズルをふさがない。
(故障の原因になります)
- 手に薬品などがついたまま使わない。
(薬品が本体に付着して故障の原因になります)

仕様

KTMシリーズ

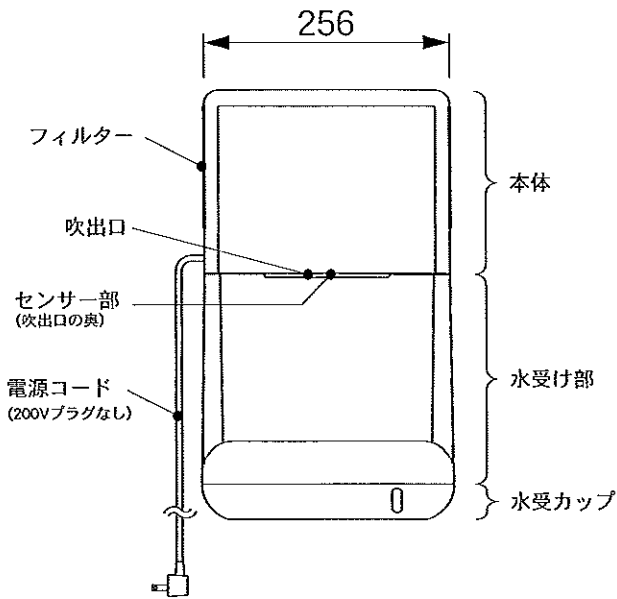
| 型式名 | KTM-100 | KTM-100GL | KTM-100OZ | KTM-200 | KTM-200GL | KTM-200OZ |
|----------|-----------------|-----------|-----------|-----------------|-----------|-----------|
| 電圧・周波数 | 単相 100V 50/60Hz | | | 単相 200V 50/60Hz | | |
| 消費電力 | 温風入 強 | 730W | 734W | 980W | 984W | |
| | 温風切 強 | 475W | 479W | 550W | 554W | |
| | 温風入 弱 | 315W | 319W | 500W | 504W | |
| | 温風切 弱 | 100W | 104W | 110W | 114W | |
| 付属品 | — | 殺菌灯4W | オゾン灯4W | — | 殺菌灯4W | オゾン灯4W |
| 本体材質・本体色 | ABS樹脂(抗菌)・ホワイト | | | | | |
| 電源コード | 1.8m(プラグ付) | | | 1.8m(プラグなし) | | |

水受けカップ容量：約0.7L

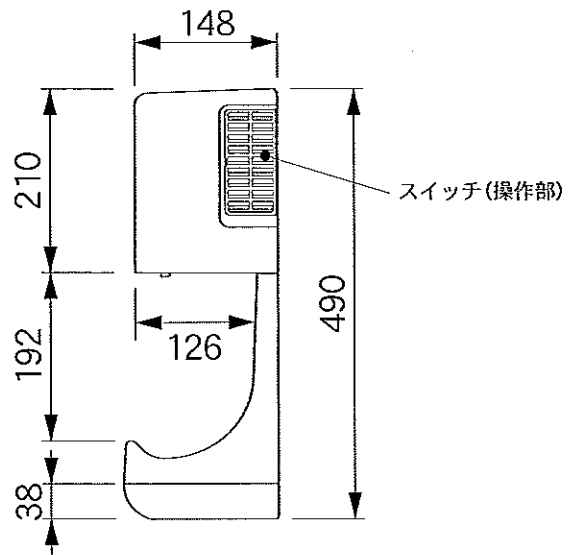
各部のなまえ・寸法図

(単位 mm)

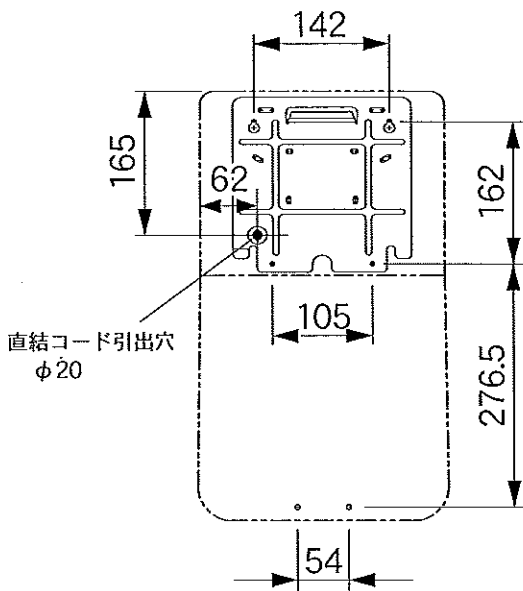
正面図



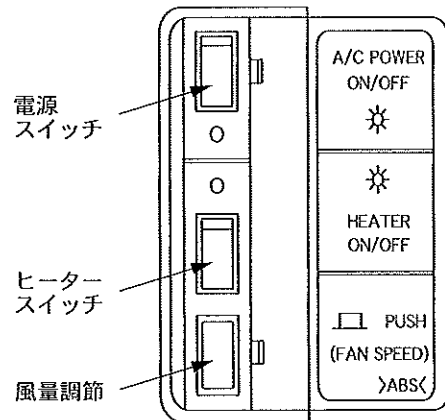
側面図



取付面詳細図



スイッチ (操作部)



プッシュするたびに風量が変わります。
(強→弱→中)

付属品

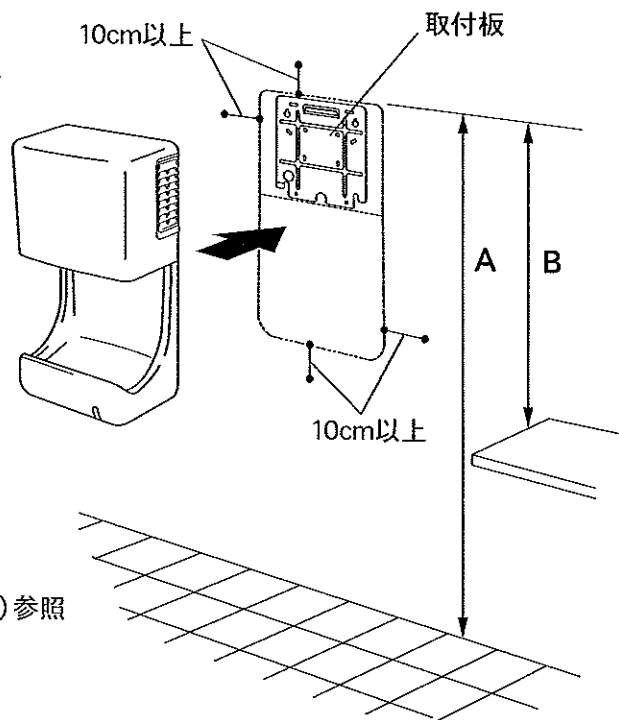
| | |
|---------|--------------------------|
| 取付板 | 1個 |
| 木ねじ | φ3.8×20mm 6本 |
| アンカープラグ | φ4×12mm 2本 |
| タッピングねじ | φ4×12mm 2本 |
| オープナー | 1本 (※取付後も捨てずにお持ちください) |

本体取付方法

① 取付ける場所をきめ、取付板を壁に固定する。

● 取り付け高さの寸法推奨値

| | | |
|---|-----------|--------|
| A | 男性用 | 1250mm |
| | 女性用 | 1170mm |
| B | 洗面台などの上から | 500mm |



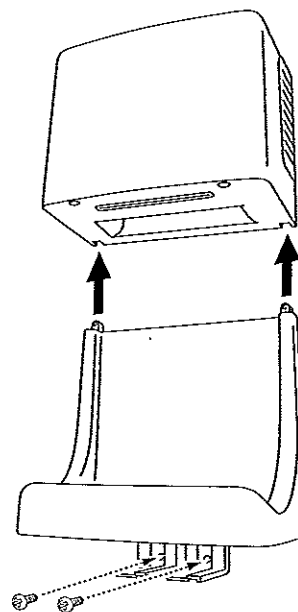
② 本体を取付板に引っ掛ける。

- ※ 本体上部を取付板に引っ掛け、「カチッ」と音がするまで押し、確実に取り付けてください。
- ※ 「カチッ」とはまらない場合は5ページ(本体の外し方)参照

● 電源コードは本体左側より引き出せます。

③ アンダーフードを壁に固定する。

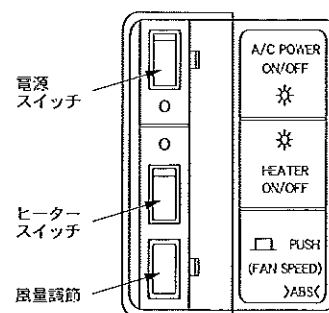
1. 水受けカップを手前に引き出し外します。
2. 水受け下部の取付穴を付属の木ねじで固定します。
3. 水受けカップを本体に取り付けます。



④ 試運転する。

1. 電源プラグを専用コンセントに接続、または専用配線の場合はブレーカーを入れる。
2. 電源スイッチを「ON」にして、電源ランプが点灯していることを確認します。
※スイッチボックスを開けるには、同梱のオープナーをお使いください。
3. 吹出し口に手を入れると作動し、手を引くと停止することを確認します。
● 手をださなくても作動する場合は、下記感度調整方法を行ってください。
 1. 電源スイッチを「OFF」にします。
風量調節を押したまま電源スイッチを「ON」にします。
(調整スイッチは押したままです)
 2. 風が出たら風量調節を離して下さい。感度調整完了です。

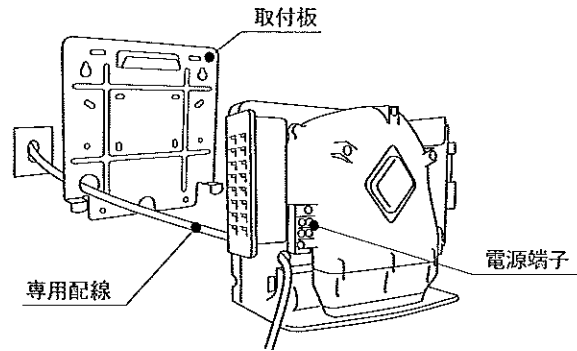
スイッチ (操作部)



プッシュするたびに風量が変わります。
(強→弱→中)

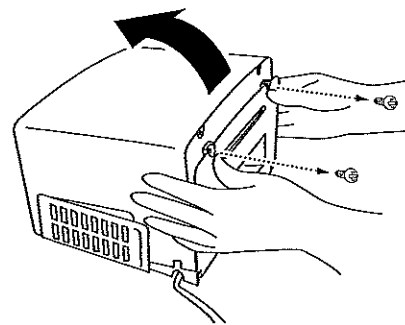
専用配線の場合

1. カバーを外します。(ビス2本)
2. 専用配線を取付板の専用配線穴に通し、本体に引き込みます。
3. 本体を取付板に引っ掛け「カチッ」と音がするまで押し、確実に取り付けてください。
4. 電源端子に専用配線を接続します。
5. カバーをかけて下さい。
6. 以降4ページ③と同様に行ってください。



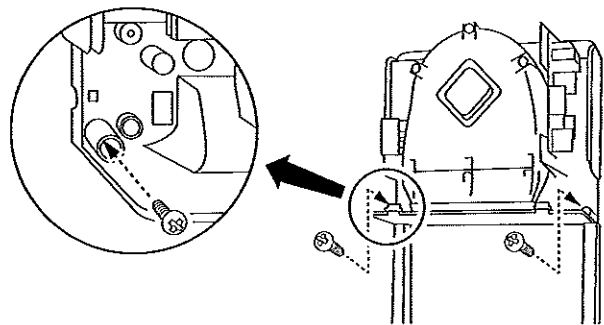
カバーの外し方

1. 本体下部のビス2本を外します。
2. 吹出口の両端を親指で押さえ、カバーの側面を持ちあげると外れます。



本体と固定する場合(アンダーフード)

1. カバーを外します。(ビス2本)
2. アンダーフードを本体に差し込み付属のタッピングねじで固定してください。

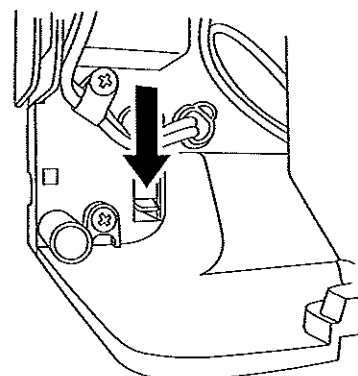


本体の外し方

1. カバーを外します。(ビス2本)
 2. 本体下部のツメを押さえ(2箇所)手前に引き上げ、取付板から外します。
- ※専用配線または、電源プラグをぬいて作業してください。

<「カチッ」とはまらない場合>

- ・ 本体下部のツメを押し下げ(2ヶ所)ツメを奥へ押し込みます。

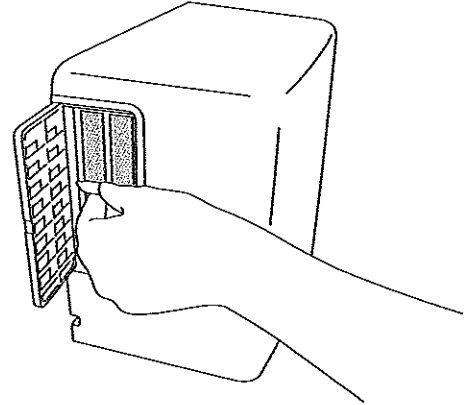


お手入れの仕方

フィルターのお手入れ（1カ月に1～2回）

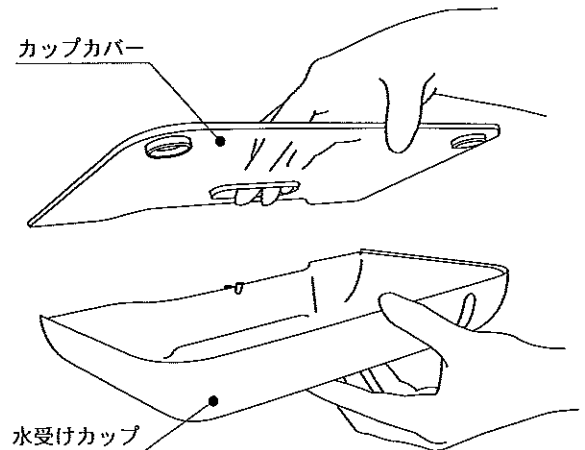
※フィルターが汚れていると風量が落ち、乾燥時間がかかります。

1. フィルターを本体より外します。
※フィルターボックスを開けるには、同梱のオープナーをお使いください。
2. 汚れを取り除きます。
※汚れがひどい場合は、中性洗剤で水洗いをして、よく乾かしてください。
3. フィルターを本体へ取り付けます。
※「カチッ」と音がするまで押し、確実に取り付けてください。



水受カップのお手入れ

1. 水受けカップを本体から外します。
2. カップカバーを外し、たまった水を捨ててください。
※汚れがひどい場合は、中性洗剤などで洗ってください。
3. カップカバーを取付け、本体にセットします。



故障かな？と思ったら

| 症状 | 点検するところ | 処置 |
|--------------|--|---|
| 手を入れても風がでない | <ul style="list-style-type: none"> ・分電盤のブレーカはおちていませんか。 ・電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。 ・電源スイッチが「OFF」になっていませんか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ブレーカーをいれる。 ・コンセントを差し込む。 ・電源スイッチを「ON」にする。 |
| 手をださなくても作動する | <ul style="list-style-type: none"> ・センサー部が汚れていませんか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・センサー部を柔らかい布等で拭いてください。 ・感度調整方法を参考にしてください。(※) |
| 風が弱くなった | <ul style="list-style-type: none"> ・フィルターが汚れていませんか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・フィルターの清掃をしてください。 |

上記の点検・処置をご確認の上でも異常が認められました場合は、必ず電源スイッチを「OFF」にし、お買い求めの販売店または弊社までお問い合わせください。

※ 感度調整方法

1. 電源スイッチを「OFF」にします。風量調節を押したまま電源スイッチを「ON」にします。
(調整スイッチは押したままです)
2. 風が出たら風量調節を離して下さい。感度調整完了です。 ※スイッチ(操作部)を開けるには、同梱のオープナーをお使いください。

＝ KTM-100 GL・KTM-100 OZ / KTM-200 GL・KTM-200 OZ について ＝

※ 出荷時は「手を入れると点灯」します。※「常時点灯」に切り替える事もできます。

1. カバーを外します。(5ページ)

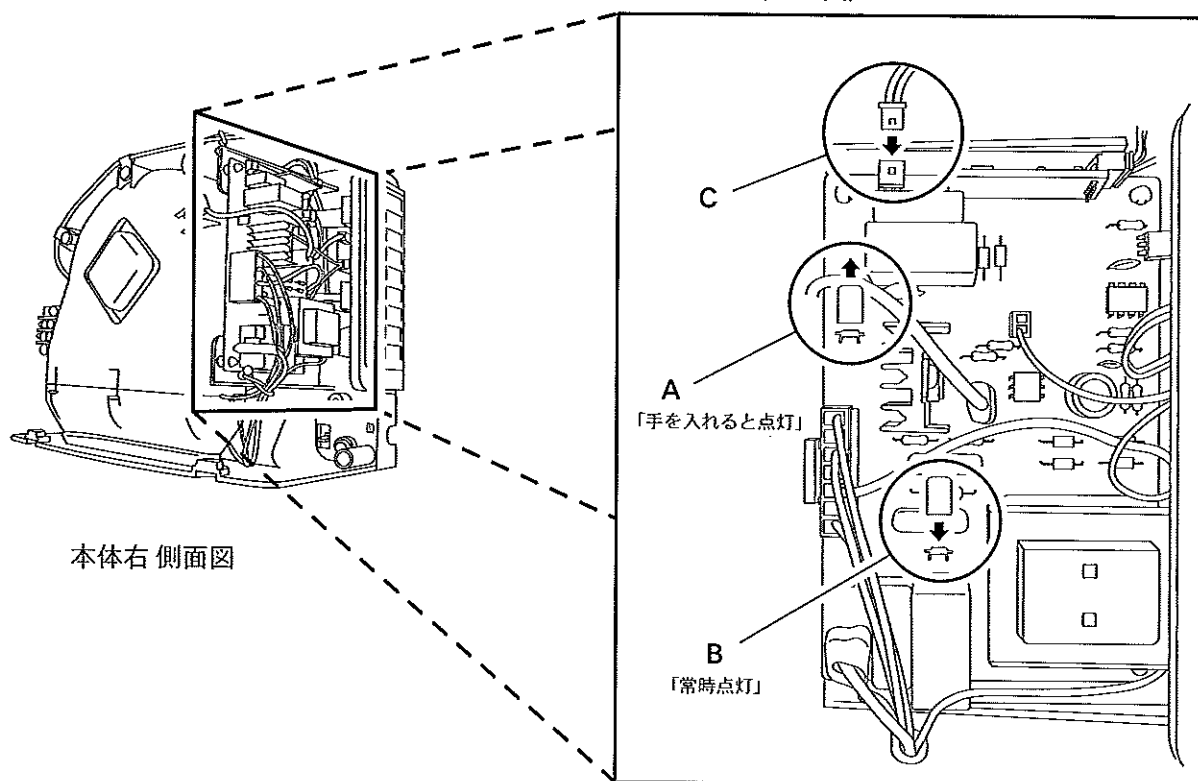
※ 2. 右側面の基板にあるピンを図1(A→B)に差し替えてください。
「常時点灯」に切り替わります。

＝ 自動ドア連動について ＝

・ご購入後自動ドア連動タイプに変更する場合は、「C」の箇所へ
2P端子(コード付)をつないでください。

※接続端子は弊社にごさいますので、必要なお客様はお問い合わせください。

図1 (拡大図)



警告



・取付け、取外しの際やエアータオル清掃時は、必ず電源を切ってください。



・点灯中のランプは絶対に直接肉眼で見つめないでください。

・紫外線(殺菌線)を長時間皮膚にあてないでください。



注意

・点灯中や消灯直後は、ランプが熱いので絶対に手や肌などをふれないでください。

・ソケットに確実に取り付けてください。

＝ ランプ交換の目安 ＝

殺菌灯8000時間、オゾン灯3000時間又は切れた時になります。

お買い求めの際は、本体お買い上げの販売店にお問い合わせください。

＝ ランプ廃棄について ＝

切れたランプは、蛍光灯の処分方法に従い、各自治体の廃棄方法を守ってご処分ください。

保証書

No. _____

| | | | |
|-----|-------------------------------------|-------------------------------------|---|
| 購入日 | AIR TOWEL | | |
| | <input type="checkbox"/> KTM-100 | <input type="checkbox"/> KTM-200 | |
| | <input type="checkbox"/> KTM-100 GL | <input type="checkbox"/> KTM-200 GL | |
| | <input type="checkbox"/> KTM-100 OZ | <input type="checkbox"/> KTM-200 OZ | |
| | 年 | 月 | 日 |

| |
|---------------------------------|
| 保証期間 お買い上げ日より 1年間 |
| 取扱店/店名・住所・電話 |
| 印 |

| | | |
|-----|-----|-----------|
| お客様 | ご住所 | 〒 TEL () |
| | お名前 | ふりがな |

この製品は、厳密な品質管理及び検査を経て出荷されております。お客様の正常なご使用状態で、万一故障が生じた場合には保証書記載内容により無料修理いたします。

 製造元
東京エレクトロン株式会社
東京都多摩市唐木田 1-1-21
TEL.042-339-8787 FAX.042-339-8820
E-Mail:tokyo@electron.co.jp

保証規定

- 「正常なご使用状態」において発生した故障についてはお買い上げの日より 1年間無料保証いたします。
- 次のような場合には保証期間内でも有料修理となります。
 1. お取り扱いが不適当なため、あるいは不当な修理や改造による故障および損傷の場合
 2. 火災、地震、水害、異常気圧、指定外の使用電源、およびその他の天災地変による故障および損傷の場合
 3. お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障および損傷の場合
 4. 保証書のご提示がない場合
 5. 保証書の所定事項の未記入、あるいは記載事項を訂正された場合
- この保証書は日本国内においてのみ有効です。

【お客様へお願い】

1. この保証書にお買い上げ店名及びお買い上げ月日が記入されているかお確かめ下さい。
2. 修理は、お買い上げの販売店名に必ず保証書を提示の上ご依頼下さい。
3. この保証書は再発行いたしませんので大切に保管して下さい。